令和９年度募集

進　路　説　明　会　要　項

令和８年１１月　５日（木）
（１４：５０～１５：４０　体育館）

次　第

１　校長あいさつ
２　進路説明
３　諸連絡



長久手市立長久手中学校

目　次

ﾍﾟｰｼﾞ数

1　進路・生き方の選択について ……2
2　就職を希望する場合 ……2
3　専修学校を希望する場合……3
4　私立高等学校（全日制課程）を希望する場合……5
5　公立（県立・市立）高等学校を希望する場合……7
6　国立学校を希望する場合……12
7　愛知県外の学校を受験する場合……12
8　その他の学校を受験する場合……12
9　その他……13
10　最後に＆進路日程……14

長久手中学校HPに掲載した資料

資料1【公立】愛知県公立高等学校受検について
資料2【公立】推薦選抜実施要項（例・瀬戸西）
資料3【公立】特色選抜実施要項（例・瀬戸西）
資料4【公立】推薦選抜における特別検査について
資料5【公立】一般選抜における特別検査について
資料6【公立】通学区域並びに群及びグループ分けについて
資料7【公立】特色選抜について
資料8【公立】一般選抜における面接の有無と校内順位の決定方式
資料9【公立】定時制課程及び通信制課程の入学者選抜について
資料10【公立】障害、病気及び事故にかかる特別措置
資料11【国立】愛知県内の国立学校の入試の概要
資料12【私立】私立高等学校・専修学校一般入試日程
資料13【私立】私立高校の学納金･･･父母負担の軽減
資料14【公立】長期欠席者等にかかる選抜方法について

別で配付済（冊子）【私立】令和9年度入試に係る愛知県私立高等学校募集要項

1　進路・生き方の選択について

（１）働く人に学ぶ会、職場体験等を通して勤労観・職業観を身に付けてきた。
（２）上級学校調べ、上級学校を学ぶ会等を通して、上級学校の特色や様子を調べてきた。
（３）（１）（２）を生かしながら、本人の将来の夢や目標を明確にしたり、家庭の状況や本人の性格・特性に合わせたりすることで、進路の選択・決定を行う時期が迫っている。

2　就職を希望する場合

（１）求人状況
- 求人は減っている状況にあり、希望する職業に就きにくい。
- 就職希望者は、すぐに学級担任に伝える。
- 中卒対象者の一斉選考が進学試験の前にあるため、**「高校受験で不合格だったら就職を・・・」という考え方は、成り立ちません。**

（２）就職先決定までの手順

①　職業適性検査

②　就職希望先の選択

さまざまな条件を考慮して、本人・保護者で選択する。

（勤務内容・時間、給料、休日、交通費の支給、定時制高等学校等への通学の可否等）

③　職業紹介相談会

ハローワーク職員、本人、保護者、学級担任で希望先を検討・決定する。

④　職場見学

本人＋学級担任または保護者で希望先を訪問し、職場を見学する。

⑤　就職選考（就職試験）

令和９年１月２６日（火）に、県下一斉に実施される。

（３）働きながら学ぶには（高卒の資格を取る）→ 職場の条件を考慮して
- 定時制高等学校
- 通信制高等学校
- 企業内学園（トヨタ工業学園・デンソー工業学園工業高校課程）
- 自衛隊高等工科学校（国家公務員）

（４）働くための技術や資格を取得するには（高卒の資格は取れない）

公共職業能力開発施設（名古屋高等技術専門校）

3　専修学校を希望する場合

（１）募集

・　推薦入試と一般入試による募集がある。

・　推薦入試合格者は、専修・私立・公立・国立を問わず他校を受験できない。

（２）選抜方法

①推薦入試

a　校内審査

・　１１月　４日（水）推薦依願書配付開始（担任から希望者に配付）

・　１１月２６日（木）推薦依願書提出〆切

・　１１月３０日（月）推薦委員会（出願資格審査、校長推薦）

・　２学期の個人懇談会〔１２月３日（木）～９日（水）〕で推薦委員会の結果を伝える。

b　出願

・　推薦出願資格（推薦条件）は、次の通りである。

①第１志望であること。合格したら必ずその学校に入学すること。
②本人からの申し出があること。
③生徒と保護者ともに、その学校への入学を強く希望していること。
④３年間やり抜く強い意志と資質が認められること。
⑤当該学科を志望する動機、理由が明白、適切であること。
⑥当該学科に対する適性及び興味、関心を有すること。
⑦長久手中学校のきまりがきちんと守れていること。
⑧校内での手続きを経た上で、学校長が推薦を認めること。
⑨入学後にその学校の授業についていける学力を備えていること。

・　web 入力による出願は、令和８年１２月１１日（金）から開始する。

・　郵送等による出願期間は、令和９年１月６日(水)から各校が指定した期日まで。

・　検定料は、各専修学校で異なる。(ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ決済や銀行等で納付する場合が多い。)

c　入学試験

・　すべての専修学校で令和９年１月１３日（水）に実施する。
（私立高等学校の推薦入試日と同日）

d　選考方法

・　入学試験の方法は各専修学校によって異なる。

・　面接試験は、人物を見るために必ず行われ、重視する学校が多い。

e　合格発表・入学手続き

・　合格発表は、１月１４日（木）１５日（金）に行われる。

・　入学手続きは、指定された期日までに納付金を納めることから始まる。

☆　c～e に関しては、専修学校ごとに異なるため、各学校の募集要項で確認すること。

②一般入試

a　受験校決定

・　２学期の個人懇談会〔１２月３日（木）～９日（水）〕で受験校を決定する。

・　組み合わせ次第で、複数校受験することが可能である【資料１２】（私立・公立・国立高校との併願も可能である）

b　出願

・　web 入力による出願は、令和８年１２月１１日（金）から開始する。

・　専修学校・私立高校の推薦・特色入試を受ける場合は、必ず入試の結果が出てから出願を行うこと。

・　郵送等による出願期間は、令和９年１月８日(金)から各校が指定した期日まで。

・　検定料は、各専修学校で異なる。(ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ決済や銀行等で納付する場合が多い。)

c　入学試験

・　各専修学校が独自に定めるが、１月２０日（水）・２１日（木）・２２日（金）の実施が多い。(多くの学校が私立高等学校の一般入試日と同日。)

d　選考方法

・　入学試験の方法は各専修学校によって異なる。

・　面接試験は、人物を見るために行われ、重視していることが多い。

e　合格発表・入学手続き

・　合格発表は多くの学校で２５日（月）に行われる。

・　入学手続きは、指定された期日までに納付金（一時金）を納めることから始まる。

☆　c～e に関しては、専修学校ごとに異なるため、各学校の募集要項で確認すること。

※　推薦入試・一般入試以外に、学校ごとに特色のある入試制度があるので、募集要項で確認をしてください。

（３）インターネット出願について

・私立高等学校のインターネット出願と合わせて説明します。

4　私立高等学校（全日制課程）を希望する場合

（１）募集

・　推薦入試と一般入試による募集がある。

・　一部の学校で、特色入試による募集がある。（募集人数は若干名）

・　多くの学校で、推薦入試で募集する人数の方が多い。

・　推薦入試合格者は、専修・私立・公立・国立を問わず他校を受験できない。（特色入試もそれに準ずる）

（２）選抜方法

①推薦入試

a　校内審査

・　１１月　４日（水）推薦依願書配付開始（担任から希望者に配付）

・　１１月２６日（木）推薦依願書提出〆切

・　１１月３０日（月）推薦委員会（出願資格審査、校長推薦）

・　２学期の個人懇談会〔１２月３日（木）～９日（水）〕で推薦委員会の結果を伝える。

b　出願

・　推薦出願資格（推薦条件）は、次の通りである。

①第１志望であること。合格したら必ずその学校に入学すること。
②本人からの申し出があること。
③生徒と保護者ともに、その学校への入学を強く希望していること。
④３年間やり抜く強い意志と資質が認められること。
⑤当該学科を志望する動機、理由が明白、適切であること。
⑥当該学科に対する適性及び興味、関心を有すること。
⑦長久手中学校のきまりがきちんと守れていること。
⑧校内での手続を経た上で、学校長が推薦を認めること。
⑨入学後にその学校の授業についていける学力を備えていること。

・　web 入力による出願は、令和８年１２月１１日（金）から開始する。

・　郵送等による出願期間は、令和９年１月６日(水)から各校が指定した期日まで。

・　検定料は、各私立高等学校で異なる。（ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ決済や銀行等で納付する場合が多い。）

c　入学試験

・　すべての学校で１月１３日（水）に実施する。（専修学校の推薦入試日と同日）

d　選考方法

・　入学試験の方法は学校ごとに異なる。

・　ほとんどの学校は面接試験と国・数・英の筆記試験となっている。

e　合格発表・入学手続き

・　合格発表は１月１４日（木）、１５日（金）に行われる。

・　入学手続きは、指定された期日までに納付金を納めることから始まる。

☆　c～e に関しては、学校ごとに異なるため、各学校の募集要項で確認すること。

②特色入試

a　受験校決定

・　２学期の個人懇談会〔１２月３日（木）～９日（水）〕で受験校を決定する。

※　学校によっては、事前にエントリーシートを提出する必要があったり、説明会での事前審査があったりするので注意する。その場合は、事前審査などの期日に間に合うよう、懇談会前に受験校を決めなければならない。

※　それぞれの学校で出願資格が定められているので、募集要項で確認した上で、受験校を決める。

b　出願

・　web 入力による出願は、令和８年１２月１１日（金）から開始する。

・　郵送等による出願期間は、令和９年１月６日(水)から各校が指定した期日まで。

・　検定料や支払い方法は、各私立高等学校で異なる。(ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ決済や銀行等で納付する場合が多い。)

c　入学試験

・　すべての私立高等学校で１月１３日（水）に実施する。
（私立高等学校・専修学校の推薦入試日と同日。）

d　選考方法

・　入学試験の方法は各私立高等学校によって異なる。

e　合格発表・入学手続き

・　合格発表は１月１４日（木）、１５日（金）に行われる。

・　入学手続きは、指定された期日までに納付金を納めることから始まる。

・　特色入試合格者は、専修・私立・公立・国立を問わず他校を受験できない。

☆　c～e に関しては、学校ごとに異なるため、各学校の募集要項で確認すること。

③一般入試

a　受験校決定

・　２学期の個人懇談会〔１２月３日（木）～９日（水）〕で受験校を決定する。

※　受験校だけでなく、**学科やコース、転科・転コースの希望**など、細かいところまで決める必要がある。

・　組み合わせ次第で、複数校受験することが可能である【資料１２】（専修・公立・国立高校との併願も可能である。）

※　**Ａ方式や専願入試など**を利用すると、公立高校等との併願が制限されるので注意すること。

b　出願

・　web 入力による出願は、令和８年１２月１１日（金）から開始する。

・　郵送等による出願期間は、令和９年１月８日(金)から各校が指定した期日まで。

・　検定料や支払い方法は、各私立高等学校で異なる。

c　入学試験

・　各私立高等学校が独自に定めるが、１月２０日（水）・２１日（木）・２２日(金)の実施が多い。(１月２０日(水)・２１日(木)・２２日(金)は、専修学校の一般入試日と同日)

d　選考方法

・　入学試験の方法は学校ごとに異なる。

e　合格発表・入学手続き

・　合格発表は１月２５日（月）から行われる。

・　入学手続きは、指定された期日までに納付金（一時金）を納めることから始まる。

☆　c～e に関しては、学校ごとに異なるため、各学校の募集要項で確認すること。

④その他の方法での入学

・　帰国生入試等がある。

☆　学校ごとに特色のある入試制度があるので、募集要項で確認する必要がある。

（３）インターネット出願について

インターネット出願の形式は学校ごとに異なるが、基本的な流れはどの学校も

ほぼ同じである。大まかな流れは次の通りだが、必ず各学校のインターネット出願の方法を確認すること。

① マイページ登録等で、出願者の情報を入力する。
② 出願情報を入力する。
③ 中学校に、申込内容確認書をプリントアウトしたものを提出する。

注意 中学校が申込内容を確認するまでは、入金手続きを絶対にしない。一度入金をしてしまうと、間違っていた際の修正ができなくなる。入金開始のタイミングは中学校から知らせる。

④ **中学校の確認が済んだら、出願ページから入金手続きをする。**
⑤ 願書や受験票をプリントアウトして中学校に提出をする。
（③、⑤は必要のない学校もある。）

5 公立（県立・市立）高等学校（全日制）を希望する場合

☆ 合格したら**進学する意志がある学校を受検すること。**

（１）募集

・ すべての公立高等学校で、推薦選抜と一般選抜による募集がある。
・ すべての公立高等学校で、推薦選抜の割合が次のように決まっている。
普通科・・・・・・・・・募集人員の１０％～１５％程度
総合学科・専門学科・・・募集人員の３０％～４５％程度
（一般選抜は、募集人員から推薦選抜等での合格者数を引いた人数が募集される。）
・ 一部の公立高等学校で、特色選抜による募集がある。
・ 日進高校は全日制単位制のため、単位制選抜による募集がある。
・ 専修学校・私立高等学校・国立学校の推薦入試での合格者、専修学校・私立高等学校の特色入試での合格者生徒は受検できません。

（２）選抜方法

①推薦選抜

a 校内審査

・１２月 ３日（木）推薦依願書配付開始（個人懇談会で希望者に配付）
・ １月１４日（木）推薦依願書提出〆切
・ １月１８日（月）推薦委員会（出願資格審査、校長推薦）
・ ３学期の公立懇談会（公立受検者対象）〔１月２２日（金）・２５日（月）〕で推薦委員会の結果を伝える。

b　出願

・　推薦出願資格（推薦条件）は、次の通りである。

＜推薦条件＞
① 第１志望であること。合格したら必ずその学校に入学すること。
② 本人からの申し出があること。
③ 生徒と保護者ともに、その学校への入学を強く希望していること。
④ ３年間やり抜く強い意志と資質が認められること。
⑤ 当該学科を志望する動機、理由が明白、適切であること。
⑥ 当該学科に対する適性及び興味、関心を有すること。
⑦ 長久手中学校のきまりがきちんと守れていること。
⑧ 校内での手続を経た上で、学校長が推薦を認めること。
⑨ 入学後にその学校の授業についていける学力を備えていること。
⑩ ①～⑨以外に各校で出される「推薦選抜実施要項」の推薦基準の㋐～㋓のいずれかに当てはまること。

㋐ 運動・文化・芸術・奉仕活動等の諸活動のいずれかにおいて優れた能力・適正及び実績等を有する者。
㋑ 恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。（詳細は【資料１】参照）
㋒ 調査書の学習の記録が優秀で、学習活動において他の模範となる者。
㋓ 将来、農業又は水産業に関する職業に就く、若しくはその後継者となる意志を有する者（農業又は水産に関する学科の志願者のみ）

・　⑩については、各学校のホームページに「推薦選抜実施要項」の「推薦基準」が示される。【資料２】は愛知県立瀬戸西高等学校の例。
・　web でのユーザ登録を１月８日（金）から行う。
・　web 出願期間は、１月２５日(月)～２月１日(月)１５時まで
・　検定料は 2，200 円。
（納入方法は、ｸﾚｼﾞｯﾄ決済・pay - easy 決済・ｺﾝﾋﾞﾆ決済）

c　入学検査

・　２月４日（木）、５日（金）に実施する。

d　選抜方法

・　中学校が作成する推薦情報・調査書情報等、その他出願時に登録された情報及び面接による。
・　推薦情報には、推薦の理由、第２学年の学習成績等が記載される。
・　調査書情報には、第３学年２学期の学習成績、総合的な学習の時間の記録、特別活動の記録、行動の記録、総合所見及び指導上参考となる諸

事項、特記事項が記載される。
・　面接はすべての学校で行われる。
・　特別検査が行われる学校がある【資料４】

e　合格発表とその後
・　合格発表は、２月８日（月）１１時３０分に、Web 出願システム・県の教育委員会の HP の両方で発表される。（高等学校での掲示は行わない。）
・　入学手続きは、各校の定める日時に行われる。
・　推薦選抜で不合格であった場合、速やかに一般選抜の出願準備を始める。

②特色選抜

a　受検校決定
・　３学期の公立相談会〔１月２２日（金）・２５日（月）〕で受検校を決定する。
・　第１志望であり、合格したら必ずその学校に入学すること。
・　特色選抜実施要項を十分に理解したうえで、受検校を決定する。
・　１校１学科のみ出願することができる。

b　出願
・　web でのユーザ登録を１月８日（金）から行う。
・　出願期間は、１月２５日(月)～２月１日(月)１５：００まで
・　出願時に志望理由を Web システム上に登録する必要がある。
・　検定料は 2，200 円。
（納入方法は、ｸﾚｼﾞｯﾄ決済・pay - easy 決済・ｺﾝﾋﾞﾆ決済）

c　入学検査
・　検査日は２月４日（木）（推薦選抜と同日）
・　面接は必須として、そのほかに、作文、基礎学力検査、プレゼンテーション、特別検査（実技試験）のいずれかが実施される【資料７】

d　選抜方法
・　中学校が作成する調査書情報等、その他出願時に登録された情報及び面接等による。
・　調査書情報には、第３学年２学期の学習成績、総合的な学習の時間の記録、特別活動の記録、行動の記録、総合所見及び指導上参考となる諸事項、特記事項が記載される。
・　詳しい検査内容については、各学校のホームページにある特色選抜実施要項を参照すること。【資料３】は愛知県立瀬戸西高等学校の例。

e　合格発表とその後

・　合格発表は、２月８日（月）１１時３０分に、Web 出願システム・県の教育委員会の HP の両方で発表される。（高等学校での掲示は行わない。）

・　入学手続きは、各校の定める日時に行われる。

・　特色選抜で不合格であった場合、速やかに一般選抜の出願準備を始める。

③一般選抜

a　受検校決定

・　３学期の公立懇談会〔１月２７日（水）・２８日（木）・２９日（金）〕で受検校を決定する。

・　１校１学科または２校２学科に出願することができる。
（専修・私立高校の合否結果をもとに受検校を決定する。）

・　２校２学科に出願する場合は、一方を第１志望とし、他方を第２志望とする。（推薦・特色選抜受検者は、推薦・特色受検校を第１志望校とし、他校を第２志望として出願することができる。）

・　A・Bグループのいずれか一方、または双方の高等学校へ出願することができる。ただし、異なった群に属する普通科の２校へ出願することはできない。（群・グループ分けの詳細は、【資料６】参照）

b　出願

・　web でのユーザ登録を１月８日（金）から行う。

・　出願期間は、２月８日(月)～２月１６日(火)１５：００まで

・　検定料は 2，200 円。
※　１校出願でも、２校出願でも、2，200 円。
（納入方法は、ｸﾚｼﾞｯﾄ決済・pay－easy 決済・ｺﾝﾋﾞﾆ決済）

c　入学検査

・　学力検査日は、２月２４日（水）

・　面接検査日は、Aグループが２月２５日（木）、Bグループが２月２６日（金）

d　選抜方法

・　中学校が作成する調査書情報の評定得点と学力検査の得点をもとに各学校で校内順位を決定する。【資料８】

・　面接のある学校もある。【資料８】

・　特別検査を実施する学校がある。【資料５】

・　特別検査日は、Aグループが２月２５日（木）、Bグループが

２月２６日（金）

e　合否の手順

①　当日の学力検査（110点満点）と、調査書情報の学習の記録の評定合計（45点満点）を２倍した数値（90点満点）による分布表を作成する。

＜専門学科で傾斜配点のある科の例＞

（学力検査･･･国際英語科・国際教養科・国際探究科・全日制単位制高等学校→外国語（英語）が1.2倍

全日制単位制高等学校→得点の高い３教科を２倍）

（評定･･･スポーツ科学科→保健体育が1.5倍、

音楽科→音楽が1.5倍

美術科→美術が1.5倍

国際英語科及び国際教養科・国際探究科→外国語が1.5倍）

②　順位決定については、各高等学校があらかじめ選択した次のⅠ～Ⅴのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、総合的に行う。（各学校の選択の詳細は、【資料８】参照）

Ⅰ（評定得点）＋（学力検査合計得点）

Ⅱ｛（評定得点）×１．５｝＋（学力検査合計得点）

Ⅲ（評定得点）＋｛（学力検査合計得点）×１．５｝

Ⅳ｛（評定得点）×２｝＋（学力検査合計得点）

Ⅴ（評定得点）＋｛（学力検査合計得点）×２｝

③　第１志望校、第２志望校ともに合格圏内にあるときは、第１志望校を合格校とする。この結果、欠員の生じた場合は、当該校を志望校とした受検者の中から、繰り上げて合格者を決定する。

④　第１志望校、第２志望校で合格判定の方法に違いはない。

f　合格発表・入学手続き

・　合格発表は、３月８日（月）午前１０時に、Web出願システム・県の教育委員会のHPの両方で発表される。（高等学校での掲示は行わない。）

・　入学手続きは、各校の定める日時に行われる。

・　３月１０日（水）までに合格辞退者が確定するので、補欠合格が生じる場合がある。その場合は、３月１０日（水）午後２時前後以降に、高等学校長から、長久手中学校長に連絡がある。補欠合格を受け入れるかどうかの意思確認を即答しなければならないので、不合格者は必ず連絡が取れるようにしておく。

g　第２次選抜

・　定員に満たない学校・学科では第２次選抜を実施する。

・　第２次選抜の出願資格は、県内のいずれかの私立・公立・国立高等学校を志願かつ受験（受検）し、どこにも合格しなかった者。

④その他の方法での入学

・　海外帰国生徒選抜、外国人生徒選抜等がある。

6　国立学校を希望する場合

☆　合格したら**進学する意志がある学校を受検すること。**

・　愛知県内の国立学校は次の３つである。（【資料１１】参照）
　豊田工業高等専門学校（修業年限５年）
　名古屋大学教育学部附属高等学校
　愛知教育大学附属高等学校
・　国立希望者でまだ学級担任に伝えていない場合、早急に学級担任に伝える。

7　愛知県外の学校を受験する場合

☆　**保護者の勤務先の変更・転居等にともない、愛知県外の高等学校等を受験する場合は、いろいろな手続きが必要なため、分かり次第学級担任まで伝えてください。受験に向けての日程は、個別に確認・対応させていただきます。**
（県によっては、愛知県の場合より様々な期日が早い場合がある。）

・　**原則として、入学願書等の出願に必要な各種書類は、保護者が取り寄せることになる。**

8　その他の学校を受験する場合

☆　次の学校を受験する場合は、出願方法や期日等、学級担任と相談して決めていく。

・　定時制課程（公立）　【資料９】参照
　出願　１月２８日（木）～２月４日（木）
　入学検査　２月１２日（金）
※　令和７年度入試より、前期・後期の２回の選抜から１回の選抜に変更されました。

・　通信制課程　【資料９】参照
（公立　旭陵・刈谷東）

前期選抜　出願　１月１２日（火）～１９日（火）
入学検査　１月２４日（日）
後期選抜　出願　３月１１日（木）～１８日（木）
入学検査　３月２３日（火）
（公立　フレキシブルハイスクール）　【資料９】参照
出願　１月２８日（木）～２月４日（木）
入学検査　２月１２日（金）

・　特別支援学校高等部や通信制高校・通信制サポート校など個別に対応

９　その他

（１）辞退・変更について

・　進路相談や事前の情報収集を十分行い、**辞退・変更も行わないようにしてください。**中学校は受験直前まで志望校の選択で悩むのではなく、より早く当日の受験だけに集中できる状態を作るべきと考えます。

万一、辞退・変更を考える場合はご家庭で十分に話し合い、決定後は、ただちに中学校に連絡し、指示を受ける。

特に、公立高等学校での合格を辞退することが無いように、受検校の決定をしてください。公立高校は定員数ちょうどで合格者を決定するため、辞退者が出ると欠員が生じる場合があります。

※　第２次選抜の人数には、合格辞退者の数は含まれない。

※　辞退者の人数に応じ補欠合格者を決定するが、この場合該当校を受検し不合格となった者のうち、どこの公立高校にも合格していない成績上位者から順に選ばれる。つまり、該当校を第１志望として受検したが不合格となり第２志望校に合格した者は、成績上位であっても該当校への合格とはならない。

（２）受験（受検）上の配慮について

・　病気・事故・障害等で、受験当日に配慮が必要な場合は、中学校に事前に伝える。（９月に提出された「氏名・住所・表彰等についての確認」のプリントを基に、進路相談会や個人懇談会等で相談をしていく。）

・　公立高校は、出願期間に Web システムによって受検配慮申請を登録する。

（３）遅刻・追検査等について

・　試験当日や試験中に、やむを得ない理由で受験ができなくなった場合は、自宅を出る前ならば中学校へ、それ以後は状況に応じて、中学校、もしくは、受験先へ連絡し、指示を受ける。

・　公立高等学校は、急病または交通事故等やむを得ない理由であると認めら

れた場合は、追検査を受検することができる。

・　公立高等学校は、急病または交通事故等やむを得ない理由で遅刻したと認められた場合は、特別な対応にて受検することができる。
（公立高等学校の配慮事項の具体的内容については【資料１０】参照）

・　公立高等学校の追検査を希望する場合はWebシステムによって「追検査受検申請」を行う。

（３）長期欠席者にかかる受験（受検）について

・　長期欠席者にかかる特別な受験（受検）を設けている学校がある。この受験（受検）を受けたい場合は、学級担任と相談し、進めていく。

・　公立高等学校の受験では、「長期欠席者等にかかる選抜方法」または、「第２学年、もしくは、第３学年の欠席が年間３０日程度以上の場合はWebシステムによって自己申告」のどちらかを選ぶことができる。【資料１４】

（4）各種奨学金について

・　専修学校・私立高等学校の中には、様々な奨学金（名称も様々）がある。そのほとんどは、入学金や授業料等を納付した後、後日に還付される形式である。そのため、入学前にお金を一旦振り込む必要がある。

（５）新型コロナウイルス感染症等への対応

・　私立・専修・国立高等学校は学校ごとに異なるので、各学校の募集要項等を参考にする。また、公立高等学校については、新型コロナウイルス感染症による追検査は実施していません。

１０　最後に

（１）「いかに合格するか」だけでなく、「合格後にどう過ごすか」を大切にする。

・　どうしても「どこの学校に進学するか」「どんな職業に就くか」が頭によぎるが、「進学（就職）後、どう有意義な人生を過ごすか」を大切にしていくことが重要である。

（２）正確な情報を大切にする。

・　「○○学校は・・・」「□□会社は・・・」というような話題になるが、その情報の真偽を確かめる。

（３）客観的な意見を大切にする。

・　生徒を客観的に捉えられる人の意見を大切にしていく。

・　学級担任をはじめ、学年担当教師は、様々な情報交換を行い、客観的なアドバイスを行うことに努めている。生徒と保護者は、十分に納得いくまで、学級担任をはじめとした学年担当教師との話し合いを大切にすることが望ましい。

（４）最終決定は保護者と生徒と行う。

・　進路の選択の最終決定者は、保護者であり生徒である。

（５）進路関係の提出書類、Web 出願などは提出期限を厳守する。

・　提出期限に遅れてしまうと、相手側に受理してもらえない。**中学校で指定した期日を厳守する**。

※　受験（受検）先から示される期日と、中学校が示す期日では異なっている。中学校では、提出物の各種内容を確認・訂正するために受験（受検）先よりも早めに設定している。Web 出願でも同様です。

（６）進路関係の書類・申請は複数の目で確認する。

・　生徒本人が作成するが、保護者も中学校も確認することで、誤りを防ぐ。

令和8年度（令和9年度入試） 長久手中学校 進路日程

月	日	曜	学校行事	進路関係の動き（進路）	私立・専修		公立		国立			公立単位制	公立定時制	公立通信制	公立フレキシブル
					推薦・特色	一般	推薦・特色	一般	豊田高専	愛教大附	名大附				
	1	日													
	2	月	第2回実力テスト												
	3	火	文化の日												
	4	水			推薦依願書配付開始		【全県試行】受検票ダウンロード		推薦依願書配付開始						
	5	木	授業参観・進路説明会												
	6	金													
	7	土													
	8	日													
	9	月	テスト週間開始												
	10	火					確認書（2）提出								
	11	水													
	12	木													
	13	金													
	14	土													
11	15	日													
	16	月	期末テスト												
	17	火	期末テスト												
	18	水	期末テスト												
	19	木	長中サミット												
	20	金													
	21	土													
	22	日													
	23	月	勤労感謝の日												
	24	火	県民の日学校ホリデー												
	25	水													
	26	木			推薦依願書〆切				推薦依願書〆切						
	27	金													
	28	土													
	29	日													
	30	月	第3回進路指導委員会（私立・専修・国立推薦委員会）		推薦審議				推薦審議						

令和8年度（令和9年度入試） 長久手中学校 進路日程

月	日	曜	学校行事	進路関係の動き（進路）	私立・専修		公立		国立			公立単位制	公立定時制	公立通信制	公立フレキシブル
					推薦・特色	一般	推薦・特色	一般	豊田高専	愛教大附	名大附				
	1	火													
	2	水													
	3	木	個人懇談会 （国立私立専修：推薦・特色希望者向け）		推薦結果伝達 受験校決定	受験校決定	推薦依願書配付開始	受検校検討	推薦結果伝達 受検校決定	受験校決定	受験校決定	受検校決定	受検校検討	受検校決定	受検校検討
	4	金	個人懇談会 （国立私立専修：推薦・特色希望者向け）						web出願開始（推・一）						
	5	土													
	6	日													
	7	月	個人懇談会	推薦・特色受験者：面接受け答えシート提出											
	8	火	個人懇談会												
	9	水	個人懇談会												
	10	木		推薦受験者への連絡(帰ST後)											
	11	金	面接練習①（私専面接該当者）帰ST後	5・6限：Web入力指導・入試要項配付 ※県外受験等は生徒が要項持参	Web入力開始	Web入力開始				Web推薦・一般入力開始	Web推薦・一般出願開始				
	12	土													
	13	日													
12	14	月			Web入力〆切	Web入力〆切			郵送書類受付開始（推薦）	Web入力〆切					
	15	火	面接練習②（学年）3限：生徒全員	出願情報確認書提出	中学校承認	中学校承認				中学校承認					
	16	水	面接練習③（学年）6限：生徒全員		中学校承認	中学校承認				中学校承認					
	17	木		公立懇談会（公立志望者）出席報告〆切	入金開始					入金開始					
	18	金	面接練習④（私専面接該当者）帰ST後						推薦出願締切						
	19	土									Web推薦終了				
	20	日													
	21	月		第5回進路希望調査配付（公立）	入金締め切り					入金締め切り					
	22	火									Web一般終了				
	23	水	終業式												
	24	木													
	25	金									推薦一次結果発表				
	26	土													
	27	日													
	28	月													
	29	火													
	30	水													
	31	木													

推薦・特色入試受験者は、入試結果が出るまで、
「一般入試の出願手続きは行わないでください」
と連絡がありました。

誤ったweb入力の状態で入金を行うと、お子様が『志望するコースの受験ができない』場合があり、なおかつ、上級学校からは『返金はできない』と連絡がありました。

令和8年度（令和9年度入試） 長久手中学校 進路日程

月	日	曜	学校行事	進路関係の動き（進路）	私立・専修		公立		国立			公立単位制	公立定時制	公立通信制	公立フレキシブル
					推薦・特色	一般	推薦・特色	一般	豊田高専	愛教大附	名大附				
1	1	金													
	2	土													
	3	日													
	4	月													
	5	火													
	6	水			郵送出願開始										
	7	木	始業式	第5回進路希望調査提出（公立）						推薦郵送開始					
	8	金	面接練習④（学年以外）帰ST後	6限（全体）：Web入力指導（公立）	郵送出願終了	郵送出願開始	ユーザ登録開始	ユーザ登録開始		推薦郵送〆切		ユーザ登録開始	ユーザ登録開始	ユーザ登録開始	ユーザ登録開始
	9	土							推薦入試	一般郵送開始					
	10	日													
	11	月	成人の日								推薦2次審査				
	12	火												前期Web入力開始	
	13	水	面接練習④（学年以外）帰ST後	Web入力開始（公立通信）	入試		特色志望理由下書き〆切								
	14	木	3限授業　給食なし		合格発表		推薦依頼書〆切			推薦入試				Web入力〆切	
	15	金		Web入力〆切（公立通信）	合格発表	郵送出願終了			推薦合格発表	推薦合格発表	推薦2次合格発表			中学校承認	
	16	土													
	17	日													
	18	月	進路指導委員会（公立推薦検討）				推薦審議		郵送書類受付開始（一般）	一般郵送〆切					
	19	火									一般入試			前期出願終了 受検票印刷	
	20	水	3年生自宅学習			入試								受検票印刷終了	
	21	木	3年生自宅学習			入試								受検票提出	
	22	金	3年生自宅学習	公立懇談会（公立推・特・単・定・フ志望者）		入試			一般出願終了		一般合格発表				
	23	土													
	24	日												前期入試	
	25	月	5限授業（給食あり）	公立懇談会（公立推・特・単・定・フ志望者） Web入力開始（公立推薦・特色）			Web入力開始					Web入力開始			
	26	火		公立推薦受検者へ連絡（朝ST後） 公立面接練習①（帰りST後）			Web入力〆切			一般入試		Web入力〆切			
	27	水	4限授業（給食あり）	公立懇談会（公立一般志望者）		合格発表	中学校承認					中学校承認		前期合格発表	
	28	木	4限授業（給食あり）	公立懇談会（公立一般志望者） Web入力開始（公立定時・フレキ）		合格発表	検定料納付					検定料納付	Web入力開始		Web入力開始
	29	金	4限授業（給食あり）	公立懇談会（公立一般志望者）		合格発表				一般合格発表			Web入力〆切 中学校承認		Web入力〆切 中学校承認
	30	土											検定料納付		検定料納付
	31	日					検定料〆切					検定料〆切			

私立専修推薦・私立特色×の場合、私立専修一般に向けて1/15(金)までに一般出願の完了

令和8年度(令和9年度入試) 長久手中学校 進路日程

月	日	曜	学校行事	進路関係の動き（進路）	私立・専修		公立		国立			公立単位制	公立定時制	公立通信制	公立フレキシブル
					推薦・特色	一般	推薦・特色	一般	豊田高専	愛教大附	名大附				
	1	月					出願終了 受検票印刷開始					出願終了 受検票印刷開始			
	2	火		公立面接練習②(帰りST後)			受検票印刷終了					受検票印刷終了			
	3	水					受検票提出					受検票提出	検定料〆切		検定料〆切
	4	木					入試					入試	出願終了 受検票印刷開始		出願終了 受検票印刷開始
	5	金					入試(特別検査等)						志願変更		受検票印刷終了
	6	土			公立推薦・ 公立特色×なら、 公立一般に向けて 2/9(火)までに Web入力を！！										
	7	日													
	8	月		Web入力開始(公立一般)			合格発表	Web入力開始				合格発表	受検票提出		受検票提出
	9	火	3限授業　給食なし	Web入力〆切(公立一般)				Web入力〆切							
	10	水	学年末テスト					中学校承認							
	11	木	建国記念の日					検定料納付開始							
	12	金	学年末テスト										入試		入試
	13	土													
	14	日							一般入試						
2	15	月						検定料〆切							
	16	火						出願終了							
	17	水						受検票印刷開始 志願変更	一般合格発表						
	18	木						受検票印刷終了					合格発表		合格発表
	19	金						受検票提出							
	20	土													
	21	日													
	22	月													
	23	火	天皇誕生日												
	24	水	3年生自宅学習					学力検査							
	25	木						A面接・特別検査							
	26	金						B面接・特別検査							
	27	土													
	28	日													

令和8年度(令和9年度入試) 長久手中学校 進路日程

月	日	曜	学校行事	進路関係の動き（進路）	私立・専修		公立		国立			公立単位制	公立定時制	公立通信制	公立フレキシブル
					推薦・特色	一般	推薦・特色	一般	豊田高専	愛教大附	名大附				
	1	月													
	2	火						追検査							
	3	水	卒業式予行・3送会												
	4	木	卒業式準備										2次web入力		2次web入力
	5	金	卒業式												
	6	土													
	7	日											2次web〆切		2次web〆切
	8	月		公立一般合格発表 ※合格者登校なし				合格発表 2次web入力					中学校承認		中学校承認
	9	火						2次web〆切							
	10	水						中学校承認							
	11	木						検定料〆切					検定料〆切	後期web入力	検定料〆切
	12	金						受検票印刷					受検票印刷		受検票印刷
	13	土													
	14	日												web入力〆切	
3	15	月						受検票提出					受検票提出	中学校承認	受検票提出
	16	火						2次入試					2次入試		2次入試
	17	水						2次合格発表					2次合格発表		2次合格発表
	18	木												受検票印刷	
	19	金												受検票提出	
	20	土													
	21	日	春分の日												
	22	月	振替休日												
	23	火												後期入試	
	24	水	修了式											後期合格発表	
	25	木													
	26	金													
	27	土													
	28	日													
	29	月													
	30	火													
	31	水													